

都内避難者の皆様への 定期便



都内に避難されている皆様へ、東京都からのお知らせをお送りします。

今月のお知らせ

今月は、都営住宅募集のお知らせや、全国避難者情報システム等の届出のご案内のほか、風化防止イベントにて開催中のキャンペーンのお知らせ及び、東京都の復興支援の取組等をご紹介します。

～都内避難者支援課からのお願い～ 定期便に関するお問い合わせは、以下の窓口までご連絡ください。

■「定期便の送付先変更や送付停止」について

→都内避難者電話相談窓口

0120-978-885 (フリーダイヤル)

受付時間 平日9時30分～17時

■「定期便の内容」について

→東京都 総務局 復興支援対策部 都内避難者支援課

03-5388-2384 (直通)

受付時間 平日9時～17時

ふるさと写真 ～宮城編～



White Deer (Oshika)

2017年に始まった、宮城県石巻が舞台の総合芸術祭「リホーンアート・フェスティバル」

写真は、京都を拠点に活動する彫刻家、名和晃平氏による作品です。鹿が多く生息する牡鹿半島の荻浜地区に設置されています。

※東京都から宮城県への派遣職員が撮影

金華サバの塩焼き 令和2年度復興応援ランチ^(※)より

希少価値の高いブランド鮭として名高い金華サバ。こんがり焼けた皮はパリッと、ふっくらとした身は脂がのって旨味たっぷり！美味しくいただきました。



※令和2年度復興応援ランチは令和3年3月8日から同月12日まで、都庁第一本庁舎32階職員食堂及び第二本庁舎4階職員食堂にて実施しました。

県が発行している情報紙のご案内



岩手県「いわて復興だより」

お問い合わせ

●岩手県復興推進課
019-629-6945

●電子版 URL
<https://www.pref.iwate.jp/shinsaifukkou/fukkounougoki/dayori/1002315/index.html>



宮城県「みやぎ県政だより」

お問い合わせ

●宮城県総務部広報課
022-211-2283

●電子版 URL
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/kenseidayoribacknumber.html>



福島県「ふくしまの今が分かる新聞」

お問い合わせ

●福島県避難者支援課
024-523-4250

●電子版 URL
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/ps-wakarusinbun.html>



東京都からの定期便や各種支援情報につつまして

定期便や各種支援情報につつましては、HPでもご覧になれます。

都内に避難されている皆様へ

検索

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/17hisaichi/hp/tonaihinansha.html>



被災地支援に関するイベント情報等について、ツイートしています。
復興支援対策部のアカウント https://twitter.com/tocho_fukko

[@tocho_fukko](https://twitter.com/tocho_fukko)

都営住宅における家族向毎月募集 (東日本大震災被災者等)のご案内

平成30年1月以降、毎月中旬頃、若年夫婦・子育て世帯、定期使用住宅入居後5年経過世帯、事業再建者(定期使用住宅)、一般世帯(家族向、1月から3月までの臨時措置)に加え、東日本大震災被災者の方を対象とした募集を行っています。つきましては、2月に実施する募集についてお知らせします。

1 募集戸数 120戸

※120戸のうち、20戸は「若年夫婦・子育て世帯(ひとり親世帯含む)」向けに募集

2 申込受付期間 令和4年3月17日(木曜日)～3月31日(木曜日) (ダウンロードは3月25日まで) 18時00分必着(郵送受付)

3 主な申込資格

((1)～(3)のいずれか及び(4)(5)に該当すること)

(1) 東日本大震災により、滅失した住宅に居住していた方

(2) 福島県東京電力原子力事故による居住制限者

(3) 福島県東京電力原子力事故による支援対象避難者(全員避難、一部避難)

(4) 所得が定められた基準内であること

(5) その他都営住宅の入居資格にあてはまること

4 申込方法

申込書及びパンフレットは東京都住宅供給公社のHPに掲載しますので、申込書をダウンロードし、郵送でお送りください。また、令和4年2月より、毎月募集について、オンラインでも申込みが可能になります。

なお、下記の場所で申込書等を受け取ることも出来ます。

- ・都庁第二本庁舎13階中央募集相談窓口
- ・東京都住宅供給公社(都営住宅募集センター・各窓口センター)
- ・東雲住宅公社現地事務所2415号室

【問合せ先】

東京都住宅供給公社 都営住宅募集センター

電話 03-3498-8894【午前9時から午後6時(土・日・祝日を除く)】

URL <https://www.to-kousya.or.jp/toeibosyu/>

～都営住宅の要件に当てはまらない方は～

★公社住宅では、先着順による空き家募集を引き続き行っています。

お申込みを随時受け付けていますので、下記までお問い合わせください。

東京都住宅供給公社 公社住宅募集センター 移転相談専用窓口
専用ダイヤル 03-6812-1350

※インターネット(JKKねっと)でもお申込みできます。

都営住宅等募集の案内

2022年3月1日

1 都営住宅（家族向・単身者向 年4回定期募集）

募集時期	募集の内容	募集案内・申込書の配布	備考
5月6日（金） ～16日（月）	家族向・単身者向等（抽せん方式） 居室内で病死等があった住宅も掲載する予定です。詳しくは、募集案内でお確かめください。	募集期間（土・日を除く）に限り、東京都住宅供給公社都営住宅募集センター、各窓口センター、都庁、区役所、市役所、町村役場で配布します。また、同期間中公社HPからダウンロードすることもできます。	募集の概要については、広報東京都（募集月の前月末頃に新聞折込で配布）、テレホンサービス、公社HP（募集月の前月下旬に掲載）でお知らせします。
8月上旬	家族向（ポイント方式） 単身者向・シルバーピア（抽せん方式）		
11月上旬	家族向・単身者向等（抽せん方式）		
2月上旬	家族向（ポイント方式） 単身者向・シルバーピア（抽せん方式）		

※抽せん方式の募集では、居室内で病死等があった住宅も掲載する予定です。詳しくは、各募集時期に配布する募集案内でお確かめください。

2 都営住宅（家族向 毎月募集）

募集時期	募集の内容	募集案内・申込書の配布	備考
毎月中旬	若年夫婦・子育て世帯、東日本大震災被災者、定期使用住宅入居後5年経過世帯、事業再建者（定期使用住宅）、一般世帯（家族向、1月から3月までの臨時措置）	配布は行っておりません。募集日程の間でのみダウンロードをすることができます。	募集の概要については、公社HP（募集日程は毎月5日頃公表）でお知らせします。

3 都営住宅（家族向 随時募集）

募集時期	募集内容・対象住戸	申込方法	備考
随時	2人以上のご家族が対象です。定期募集及び毎月募集で申込みのなかった多摩地域にある都営住宅の一部になります。	東京都住宅供給公社都営住宅募集センター随時募集専用ダイヤルへお電話ください。電話のみの受付になります。 ☎03-5467-9266	募集の概要については、公社HPでご確認ください。

4 都民住宅募集

住宅の種類	募集時期	募集方式	問い合わせ先
東京都施行型	随時（詳しくは公社HPでご確認下さい） ※令和4年から東京都施行型都民住宅入居者募集はすべて先着順募集で行います。	先着順	東京都住宅供給公社 都営住宅募集センター 〒150-8322 渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山3F ☎03-3498-8894
公社施行型 公社借上型	随時（詳しくは公社HPでご確認下さい）	先着順	東京都住宅供給公社 公社住宅募集センター 〒150-8543 渋谷区渋谷1-15-15 テラス渋谷美竹2F ☎03-3409-2244

©東京都住宅供給公社HP <https://www.to-kousya.or.jp/>

5 公社住宅募集

◆先着順による空き家募集を行っています。お申込みを随時受け付けていますので、下記までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

東京都住宅供給公社 公社住宅募集センター 移転相談専用窓口 専用ダイヤル 03-6812-1350

※インターネット（JKKねっと）でもお申込みできます。

と ない ひ なん しゃ でん わ そう だん まど ぐち
都内避難者電話相談窓口

相談無料
秘密厳守

避難生活の悩み、 一人で抱えていませんか？

わたしたちに、お気軽にご相談ください。
あなたの悩みに親身に寄り添い、解決に向けお手伝いをいたします。

ご相談は、こちらの番号(フリーダイヤル)まで

 0120-978-885

対 象 東日本大震災により都内に避難された、すべての方

受付時間 平日 9時30分～17時



上記相談は、東京都の委託を受けて、東京都社会福祉協議会が実施しています。

福島県から都内に避難された方には夜間相談窓口(福島県委託)もあります

医療ネットワーク支援センター ☎ 03-6911-0584

受付時間：平日17時～20時30分

メール：soudan@medical-bank.org

避難元県の電話相談窓口

福島県に関するお問い合わせ

被災者のくらし再建相談ダイヤル ☎ 0120-303-059

月～金曜日 9時～17時 ※祝日・年末年始を除く

宮城県に関するお問い合わせ

宮城県 復興・危機管理部 復興支援・伝承課 ☎ 022-211-2424

月～金曜日 8時30分～17時15分 ※祝日・年末年始を除く

岩手県に関するお問い合わせ

いわて被災者支援センター サブセンター ☎ 019-601-7640

月～金曜日 9時～17時 ※祝日・年末年始を除く

東日本大震災により避難されている皆さまへのお願い

ー全国避難者情報システム等の届出についてー

▶引越しをされたら手続きが必要です

- ・同じ区市町村内へ転居される場合でも、「全国避難者情報システム」の手続きが必要です。
- ・住民票の手続きをされた場合でも、それとは別に「全国避難者情報システム」の手続きをお願いします。

手続き方法は、
下記の2か所に届け出が必要です。
手続きの詳細は、各区市町村の窓口
にお問い合わせください。

- (1) 転居前にお住まいだった区市町村の窓口
- (2) 新たにお住まいになる区市町村の窓口

例えば、福島県浪江町から避難し、新宿区の応急仮設住宅に入居していたが、退去し、世田谷区へ転居した場合。

→新宿区と世田谷区へ届け出が必要となります。
まずは、各窓口へお問い合わせください。

▶全国避難者情報システムに登録をしておく

- 避難元の県・市区町村から登録された所在地あてに、様々なお知らせを送ることができます。
- 現在お住まいの区市町村での、避難者の方々に向けた支援に役立てられます。

▶避難を終えた場合（定住・帰郷など）

全国避難者情報システムの登録解除の手続きが必要です。

避難先の区市町村窓口及び避難元の市町村窓口へ届け出てください。詳細は、避難先区市町村窓口へお問い合わせください。

▶原発避難者特例法に基づく届出も 手続きが必要です（※対象地域の方のみ）

※いわき市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、
富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村

住所が変わられた場合は、その都度、避難元の市町村窓口へ届け出てください。

詳細は、避難元市町村窓口へお問い合わせください。



全国避難者情報システムは、避難されている方への支援を目的としています。
お住まいの住所や現状等に変更がありましたら、必ず届け出下さいませよう、
皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課

電話 03(5388)2384

受付時間 平日9時から17時まで

都内避難者支援課HP <https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/17hisaichi/hp/tonaihinansha.html>



今年度実施した復興支援の一部をご紹介します。

「定期便」をご愛読いただきまして誠にありがとうございます。

お住まいだった家や地域から長期間にわたり離れて暮らしている皆様には、改めてお見舞い申し上げます。

今年度も東京都は被災地の復興や避難された方の生活について支援して参りました。今回はその一部を紹介합니다。

復興に向けた多様な支援

風化防止イベントの開催、被災地県産品や観光PRを行うイベント「ふくしま⇄東京キャンペーン」の展開など、都内区市町村や民間団体などと連携して、多様な支援を行っています。

【主な支援イベント】

- 令和3年 7月 東京2020オリンピック聖火リレー到着式での福島県産ひまわりの装飾(都民広場・都庁舎)
- 7~9月 東京都メディアセンター(TMC)において、被災地の今の姿を紹介する動画配信や復興パネル展示・チラシ配架
- 8月 東京2020パラリンピック聖火リレー都内集火式での岩手県の大漁旗と宮城県七夕飾りの装飾(都民広場・都庁舎)
- 10月 東京ビッグサイトで開催された「危機管理産業展」でのブース出展
- 令和4年 1~3月 東日本大震災風化防止イベント~さらなる復興に向けて2022~(特設サイト他)



▲福島県産のひまわりの装飾



▲岩手県の大漁旗と宮城県七夕飾り



▲TMCでの復興パネル展示



▲危機管理産業展でのブース出展



◀都内イベントでの
舞台装飾にも使用

職員の派遣

東京都では、現在も地元の職員と一緒に復旧・復興にむけて、尽力しています。

派遣職員の声はホームページやツイッターを通じて、現地の様子とあわせてお届けしています。

派遣職員の業務風景



釜石市の現場視察(岩手県)



災害復旧事業の現地検査(宮城県)



地元住民への事業説明会(福島県)

都内避難者電話相談窓口【総合相談窓口】

都内避難者電話相談窓口では、電話相談や各種イベントにおける出張相談を通じて、皆様からの様々なご相談に対応しています。

令和4年度も引き続き電話等により、相談を受け付け、皆様のお悩み・お困りごとの解決に向けてお手伝いをいたします。

お問合せ先

東京都総務局 復興支援対策部 都内避難者支援課

☎ 03-5388-2384

東日本大震災風化防止イベント

さらなる復興に向けて2022

東北チャージメシ

ハッシュタグ キャンペーン

元気になる!東北のうまいもんを
全国のみんなとシェアして東北4県の
県産品や特産品をもらおう!



応募期間

2022年

2.10(木) >>> 3.11(金)

応募方法

STEP1

写真を撮る!

食材や料理など東北4県の食
にかかわるものなら何でも
OK!

※これまでに撮影した写真も可

STEP2

#東北チャージメシ

を付けて投稿! ※[#]は半角
その食材や料理の感想も一
緒にコメントいただくと、
なおうれしいです!

STEP3

公式アカウント

(@tohoku.fukkou.ouen)
をフォロー!

当選者にはInstagramのDM
でご連絡します。

STEP4

抽選で100名様に
プレゼント!

東北4県の県産品や特産品を
抽選で100名様にプレゼント!

※商品はお選びできません。予めご了承
ください。

各県オンラインストアのご紹介

青森県 <https://www.hokusaikan.com/> (あおもり北彩館)

岩手県 <https://www.iwate-ginpla.net/> (いわて銀河プラザ[®])

宮城県 <http://cocomiyagi.jp/plaza/> (宮城ふるさとプラザ[®])
<https://event.rakuten.co.jp/area/miyagi/exhibition/> (宮城県WEB物産館)

福島県 <https://midette.com/> (日本橋ふくしま館[®])
<https://fukushima-pride.com/> (ふくしまプライド)

※アンテナショップ公式サイトにてオンラインストアをご紹介します。

おうちで
東北4県のグルメを
楽しもう!

詳細は、

復興フォーラム



をご確認ください。

お問い合わせ

東日本大震災風化防止イベント事務局

✉ tohoku-ouen@tohoku-fukkou.jp

ホームページ

<https://fukkou-forum.jp>

イベントの詳細はホームページからもご確認ください



公認心理師・臨床心理士による
こころの電話相談です

東京に避難されている
福島県民の皆様へ



ほっとライン しゃくなげ東京

☎ 03-3813-9017

開設日時：第1・第3木曜日 10:00～15:00

ご自分のことで
こんなことはありませんか



気持ちがふさぎこむ

イライラしやすい

先の生活が不安

家にひきこもっている

煙草や酒の量が増えた

職場や学校での
悩みがあるようだ



ご家族や知り合いに
こんなことはありませんか

東京公認心理師協会は、公認心理師有資格者と臨床心理士有資格者
によって構成する職能団体です。心理支援の充実を目指すという目
的に向かって活動しています。
電話相談は当会会員が担当しています。

福島県委託
福島県外避難者の心のケア事業

団体 一般社団法人 東京公認心理師協会

URL <http://fk-tsccp.org/index.html>

twitter <https://twitter.com/FkTsccp>



相談料は
無料です

※祝日や年末年始はお休み
とさせていただきます。

福島県社会福祉協議会からのお知らせ

～ 被災地における福祉・介護人材確保事業のご案内 ～

福島県相双地域等(浜通り)で介護職員として働きませんか。



職場見学の時「ここで働きたい」と就職。利用者の方が家族と離れても地元に戻ってこられた心情を察し、家族のように接していきたいと考えています。

震災時に福島でボランティアをしたのがきっかけで「福島で生活したい」と思い就職しました。奨学金貸付制度が福島に来るための後押しになりました。



『介護現場を支えている方の声を紹介します。』



妻の地元は気候も穏やかで子育てもしやすく暮らしやすい場所です。「利用者様のため」との原点を忘れずに真剣に向き合えば向き合うほど、「充実感」「やりがい」を感じる素晴らしい仕事です。夜勤明けには、地元の公衆浴場でリフレッシュ!!

以前は介護と縁のない生活でしたが、何か少しでも役に立つことができればと介護職を選びました。一緒に行事を楽しんだり、食事を作ったり、利用者の方との交流にやりがいを感じています。



新規採用職員及び中堅介護職員に対する就職支援金のご案内

福島県相双地域等で介護職員として働きたい人をバックアップするため「新規採用職員及び中堅介護職員の就職支援金の交付」を実施しています。

新規採用職員、中堅介護職員として福島県相双地域等に所在する介護保険施設等で新たに常勤職員として介護等の業務に6ヵ月以上就労した場合に就職支援金を交付します。

新規採用職員

介護保険施設等に新規に常勤雇用された方
※資格要件・経験要件は不問です

【交付金】100,000円(1回限り)

中堅介護職員

これまで介護保険施設等に5年以上の勤務経験があり、かつ介護福祉士または介護支援専門員の資格を有し、新規に常勤雇用された方

【交付金】200,000円(1回限り)

研修受講料及び就職準備金等の貸付制度のご案内

福島県外にお住まいの方で、福島県浜通りの介護保険施設等に介護職員として就職する方に対して、介護職員初任者研修等の受講料や就職準備金を無利子で貸与します。一定の条件を満たせば返還が免除されます。

■研修受講料 **15万円以内**(実費分)

貸付内容(貸付利子は無利子)

返還免除

就職した介護保険施設等で一定の業務従事期間(1～2年)を満たした場合は奨学金の返還を免除します。*貸付金額により、期間が変わります。

■就職準備金

◎常勤職員(正規及び非正規職員)..... **50万円以内**

◎非常勤職員(週20時間以上)..... **30万円以内**

◎非常勤職員(週20時間未満)..... **15万円以内**

※条件により、世帯赴任加算や自動車輸送費用等加算が対象になる場合があります。

被災地における福祉・介護人材確保事業に関する詳しい内容については専用ホームページをご覧ください。

<https://www.f-kaigoshogaku.jp>

被災地における福祉・介護人材確保事業に対するお問い合わせ先

社会福祉法人 **福島県社会福祉協議会** ☎024-526-0045

〒960-8141 福島県福島市渡利字七社宮 111

◎こちらから
ご覧ください

